

那覇西ロータリークラブ

国際ローター 2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2020年1月22日

週報 第2592号

プログラム案内



本日のプログラム

1月22日 (水)

- ・点鐘
- ・ロータリーソング
- 我等の生業
- ・会長報告
- ・幹事報告
- ・卓話 沖縄尚学高等学校

「鹿児島交流事業報告」

次回予定

- ・立食

四つのテスト

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなの為になるかどうか

例会報告

第2709回 (2020年1月15日)

出席報告

| 会員数 | 出席数 | 欠席数 | 出席率 | 前々回 訂正出席率 |
|-----|-----|-----|-----|--------------|
| 58名 | 39名 | 16名 | 71% | 66% |

欠席会員

伊野波、上原、大城 (博) 儀部、福重、久保、
渡慶次、立津、城間 (久)、照屋 (紀)、興儀、
中村、城間 (一)、臼井、古荘、石垣会員
メイクアップ会員

石川正一 (1月16日那覇北) 具志堅一真 (1月17日浦添)
ビジター

新本博司 (ガバナー) 奥本弘文 (ガバナー補佐)

新垣淑典 (地区幹事) 町田浩美 (分区幹事)

ゲスト

城間柚希 (那覇西奨学生)

ニコニコBOX

合計¥11,000 累計¥210,000

町田浩美 ガバナー公式訪問 有難うございます。

(分区幹事)

石川正一 新本博司ガバナー一行をお迎えして。
御指導の程宜しくお願い致します。

会長 比嘉広明 副会長：大城純市 新里順一

幹事：大庭 憲

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山 1-1-14 那覇共同ビル6階

TEL：861-7824 FAX：861-7825



大城純市 新本ガバナーの公式訪問を歓迎して
糸洲 昇 ガバナー御一行をお迎えして
名幸俊海 新本ガバナーを歓迎し、御活躍を祈念して
会長挨拶

本日は新本ガバナーはじめ各役員にご出席いただいでいます。先程終了したクラブ協議会の中で我々那覇西



RCの各委員会からの活動報告や今後の予定を話していただき、総評いただいたが、時間がなかったため、ガバナーからの総評は簡潔なものになりました。それも含めて、後ほど卓話の中でお話いただ

きたいと思います。どなたかおっしゃっていましたが、ガバナー月信あるいはロータリーの友でガバナーのコメントは目にしていますが、本日は那覇西RCのみのための来訪ですので、後ほど質問等していただければと思います。本日の例会を有意義なものにしていただくことを祈念いたしまして、会長報告とさせていただきます。

幹事報告

新本ガバナーはじめ役員の皆様、クラブ協議会に出席された皆様、先程はお疲れ様でした。お陰様で無事終了いたしました。報告の1点目ですが、奥本ガバナー補佐より那覇西奨学金への寄付をいただいております。御礼の拍手をお願いします。2点目は宇治鳳凰ロータリークラブ創立30周年記念式典ならびに祝宴の案内が来ております。当該RCは那覇西RC50周年式典にたくさんの方



がいらっしやいましたので、当クラブから20名程度集めて参加したいと思しますので、ご参加をお願いします。最後に地区大会・RYLAが未納の方がいらっしやいます。事務局迄お支払いをお願いします。

宇治鳳凰ロータリークラブ

創立30周年記念式典ならびに祝宴のご案内

日時 2020年3月29日(日)

第一部 記念例会 登録受付 午後4時30分～

例会 午後5時～5時40分

第二部 記念式典祝宴

式典・祝宴 午後6時～8時

会場 ホテルグランヴィア京都 3階 源氏の間

京都市下京区JR京都駅ビル TEL 075-344-8888

登録料 お一人 15,000円

お手数をお掛け致しますが2月22日までに返信、お振込みをお願い致します。

当日は午後4時より呈茶席をご用意してお待ちしております。

国際ロータリー第2580地区 ガバナー 新本博司

奉仕の実践／平和で明るい未来

一期一会の心で奉仕の実践を 私達は、先輩や友人、知人に紹介され、勧誘の言葉に刺激を受け、加入の決意をし、ロータリークラブの会員になったと思います。ロータリークラブが何を



する団体かを知らずに入った人も、社会に貢献する団体と認識し、選ばれたことに誇りをもって入会した人も、動機は様々ですが、「一期一会」の関係をもったことは事実で、「一つ一つの

機会を大切にする」縁で結ばれたと言うことでしょう。価値観を分かち合える人を見つける為に創設されたロータリークラブが、長い年月の経った今日も変わらず輝きを増しています。それは誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を信じ、そして人生の最大の目的は人類のために奉仕することと信じている人々と行

動を共にするからだと思います。親睦のために集まる会合は、日常どこにもあります。ロータリーは、型式や堅苦しさには囚われず、社会的な地位や身分とは無関係に、どの国の人とも対等な立場で会合を開いているので、お互いの友情が育まれるのです。この友情が続けば国家や宗教などの境界が消えることをロータリーが実証したのです。ロータリーのロゴである歯車が停まることなく、地域や時を超えて世界平和に向けて回り続けるには、どうすればいいのでしょうか？地域単位で構成されるクラブにとってロータリーの掲げる相互理解と国際親善の推進、即ち「奉仕の精神」を振興することこそ、活性化に不可欠です。

不易流行で明るい平和な未来を

ロータリーは世界の恒久的平和を推進することを強く求めて活動しています。ロータリーの理念をしっかりと踏まえた上で、時代の流れとともに私たちの背景が大きく変化している状況に対応し、入会してよかったと思えるクラブになることが大事だと考えます。ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎とし奉仕の理念を推奨し、これを育むことにありと謳い、ロータリアン一人一人が個人として、事業及び社会生活において、日々奉仕の理念を実践することにあります。まさに今こそ原点に戻り、各クラブに於いて地域や社会のニーズを掘り起こし、2019-20年度計画を立て、実践することです。即ち、実践なき奉仕は無きに等しいのです。日本のロータリーが誕生して、2020年に100周年を迎えます。これは、先輩ロータリアンがロータリーに魅力を感じ、次世代につないできた結果です。これからも未来を築いていくには、ロータリアン、ロータリークラブ、地区、RIが、私たちを取り巻く地域社会、国際社会、経済環境の変化、また人々の価値観の変化と向き合う必要があります。

様々な技術、情報があまりに速く世界を駆け巡る中、迅速な対応は容易ではありません。私たちがロータリークラブに入会し、その組織基盤をベースにして活動するのは、自分たちの心の中に存在する社会を少しでも良くしていきたい、人の役に立ちたいという気持ちを実践する時に、より効果的に、より多くの成果を求め、自分たちの職業を生かした奉仕をしたいと考えるからです。よって奉仕活動の実践内容を、今の地域社会のニーズの変化に適応したものに変わっていく必要があります。

本年度は改めて、ロータリーの活動の価値を一人一人が見い出し、自らが実践するロータリアンとして、昨日と違う自分を見つけ、継続して実行する人になる年にしましょう。

ロータリアン一人一人が誰からも尊敬と信頼される社会人として存在することが、会員増強に繋がり、牽いてはロータリー存続を保証することになります。

アーサー・F・シェルドン

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

「ビジネスはすべて社会に尽くす手段でなければならない」